

災害資金細部調書

住所
氏名

災害の種類・時期							
ア 農作物減収	作物名	被害面積	平年収量	減収量	減収額	備考	
			kg	kg	円		
					A		
	B 農業共済金 見込額 円		C 代作物 予定所得額 円		D 減収総額 (A・B・C) 円		
イ その他	(注：今回はなし)					円	
ウ 諸対策金額	天災法 融 資	農協特別 貸 出	租税公課 減 免	現金・預貯 金借入金等	家計費 の節約	いつもの年 の経済余剰	計
	円	円	円	円	円	円	円
エ 災害資金所要額 (ア+イ-ウ)				円	上記の記載のうち、災害による被害及び被害金額については、事実と相違ないことを証明する。		
(参考)							
市町村に対する 災害救助法適用		共済組合の 選択共済金額					
有 ・ 無		円		年 月 日			

市町村長

* 申請者は以下に留意し本調書及び別紙（太枠部分を除く。）を作成すること。

- ・「ア農作物減収」は被害を受けた全作物の減収状況について、被害の中心となる作物とその他の作物に分け記載する。なお、被害の中心となる作物名の前に 印をつけること。
- ・「平年収量」は、被害を受けなかった場合に見込まれる本年収量を記載する。
なお、見込み難い場合は、直近3カ年実績の平均収量を記載する。
- ・「減収額」は被害により見込まれる「減収量」に、被害を受けなかった場合に見込まれる本年単価を乗じ算定し記載する。なお、単価を見込み難い場合は、直近3カ年実績の平均単価によるものとする。
- ・「イその他」は、融通見込がないものについて記載する。
- ・別紙「農業総収入額」は、被害を受けなかった場合に見込まれる被害農業者の全作物に係る本年収入額(農業外収入を除く)を記載する。
- ・別紙「減収率」は被害の中心となる作物の「減収量」をその「平年収量」で除し算定、小数点以下3位を四捨五入し小数点以下2位を記載する。
- ・別紙「損失率」は被害を受けた全作物の「減収総額」を「農業総収入額」で除し算定、小数点以下3位を四捨五入し小数点以下2位を記載する。

